

2018-2019 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2610 TOYAMA CITY ROTARY CLUB

国際ロータリー第2610地区
富山シティーロータリークラブ

国際ロータリー/クラブ番号 31803
創立 1996.7.27 承認 1996.8.21



NO. 33

令和元年5月20日発行

前例会の記録

第981回 通常例会

とき 令和元年5月13日(月)
ところ 富山第一ホテル13階「ルミエール」
進行 SAA 五本幸二さん

- 開 会 点 鐘 高田会長
- ソ ン グ 齊 唱 国歌、奉仕の理想
- 四 つ の テ ス ト 高田会長
- ゲ ス ト 紹 介 元県警山岳警備隊長 谷口凱夫様、BBT カメラマン 小島崇義様
- 会 長 挨 拶 高田会長
- 幹 事 報 告 広野副幹事
- 2019-2020 年度委員会配属名簿発表 奥野会長エレクト
- 優 秀 会 員 表 彰 笹山和紀さん(階出席28年)、清水恵大さん(皆出席11年)
- 誕 生 日 御 祝 稲田礼司さん(5/8)、田村直久さん(5/11)、森口恵美子さん(5/10)
- 結 婚 記 念 日 御 祝 高田 浩さん(5/11)、堀江耕一さん(5/13)
奥野義一郎さん(5/18)、堀 秀泰さん(5/19)
- 卓 話 「年寄りの冷や水」元県警山岳警備隊長 谷口凱夫氏
- 閉 会 点 鐘 高田会長

■ 出席報告 ●出席率向上にご協力をお願いします。

当 日	5/13(月)	32(0)/81	39.51%
前 回	5/6(月)	振替休日	休会



5月の
ロータリーレート
1\$ = 112円
4月は、
110円でした。

本日の予定5月20日(月)

ところ：富山第一ホテル

通常例会 12:30~13階「ルミエール」

【卓話】「特派員から見たロシア事情」

北陸中日新聞 編集委員 中嶋健二氏

次回の予定5月25日(土)

ところ：富山電気ビルディング
開場 18:00、開演 18:20

夜間例会 第7回東日本大震災復興
チャリティーコンサート

■会 費 会員、ご家族 無料

※ドリンクコーナーのニコボックスにご協力お願いいたします。



○●○5月27日(月)の例会は、5月25日(土)夜間例会第7回東日本大震災復興チャリティーコンサートへ例会変更のため休会です。○●○

当クラブでは、5月~10月末まで、クールビズを実施いたします。ノーネクタイや開襟シャツなどの軽装でお過ごしください。

次々回の予定6月3日(月)

ところ：富山第一ホテル

理事役員会議 12:00~5階「藤の間」

通常例会 12:30~13階「ルミエール」

【卓話】第2回インフォーマル
ディスカッション・ミーティング報告会

- ~メニュー~
- ・ハンバーグステーキ
 - ・トマトチダーチーズ焼き
 - ・デミグラスソース
 - ・小海老と春キャベツサラダ
 - ・ジャガ芋のポターージュ
 - ・ライス
 - ・デザート
 - ・コーヒー



富山シティーロータリークラブ

例会日：月曜日 12時30分

会 場：富山第一ホテル3Fまたは13F

富山市桜木町10-10 TEL(076)442-4411

事務所：富山第一ホテル5F

富山市桜木町10-10 TEL(076)441-1737

FAX(076)441-2824

E-mail: jimukyoku@toyama-city-rc.jp http://www.toyama-city-rc.jp

事務局携帯 090-8703-1996 携帯メール toyamacityrc@docomo.ne.jp



「年寄りの冷や水」

元県警山岳警備隊長 谷口凱夫氏

山岳事故

～原因と結果、人の生と死を分けるものは何か～

私の人生は冷や汗の連続のようなもの。現役で活躍しておられる皆さん方の前で、耳が遠くなりボケが出始めた、年寄りがお話すること自体、最大の冷汗ものです。

山岳警備隊時代

警察官になって、山岳警備隊という山で遭難した人を救助する特殊な任務を、長年勤めてまいりました。

救助活動をやっていて、一番怖いのは、二重遭難・殉職事故。救助が仕事ですから、危険だからと避けることは出来ませんし、都合が悪いからと忌避することも出来ない、宿命を背負っている。不可抗力の事故もありますが、いろんな体験をしてみて、多くは個人の自己過失（天候や雪質の判断など自然現象の判断ミスのほか、イージーミス、うっかりミスあるいは躊躇・逡巡、判断の間違い、誤った思い込み、疲労、体力低下の反応遅れ、経験・技術不足 e t c 多種多様、それも複合的にダブって原因となることがある。）に伴うものと考えています。

危険を伴う救助活動の現場で、現役時代に2人の仲間（後にもう1人）が殉職する場面にも立ち会ってきました。私自身も、何回か死んでも不思議でないケースに遭遇し、人の生と死を分けるものは何か、悩んできました。いまだに結論は出せませんが、事故には至る原因があり、発生はその結果であることは間違いありません。いくつかの体験をお話して、何か参考になれば幸いです。

※ 現役時代の事故（私自身の経験）

- 1) 39年8月新潟地震発生。剣岳最深部、剣尾根奥壁ドーム稜中央ルンゼF13で大学生の2遺体が発見された。
- 2) 訓練で剣岳早月尾根2700m付近を下降中、サンクラストした薄氷を踏み抜きクレパスに落ち、バランスを崩し滑落。池ノ谷の薬屑となる寸前に、ザイルパートナーに止めて貰った。

※ 事故には「至る原因があって結果」がある。～後で考えると、事前に察知すれば避けられた。

- ・ うまく行ったのが岩雪崩の回避。失敗したのが薄氷の踏み抜き。～注意しておれば、雪の風紋などで分かる。落ちながら周囲の状況、ザイルがグーンと伸びて、現実の世界へ引き戻される感覚など、明確に分かった。

※ 2度の事故を克服したツワモノ高瀬元隊長

- 3) S60・5・27魚津署管内 大倉谷

遺体収容中に、ゴルジュ状になっている谷の側壁、木の根元に乗っていたブロックが太陽で緩み崩落、搬送中の救助隊員を直撃した。上市警察署で無線を傍受、現場へ駆けつけたときは、まだ意識があり、話をしていた。腰部を強打、動脈切断で失血死。もう一人担いでいた高瀬隊員～大腿四頭筋断裂の重症。

- 4) H2・3・7 剣岳で訓練中の隊員が雪崩を誘発、池ノ谷へ滑落死亡。

5) H9・3・3 私が退職辞令を受けたその日に、高瀬小隊長が小窓尾根で滑落、崖に宙吊り状態になった事故が発生、乱気流の中ヘリコプターで救助。～「まだ人のために救助活動をやれと、生かされている。」～私と同じ意識を持つ。

不撓不屈の精神～2度の事故に遭遇しながら山岳警備隊一筋に生きた男

※ その体験が、H3・3の東大谷での東海大生救助に活かした。～いまだ経験のない東大谷中俣本谷から奇跡の救助を成し遂げた。

が、いまだに後遺症に悩まされている。（肩と腰）

ニコニコボックス

- 創業30周年パーティーが無事終了しました。大坪修身さん ●BBT様より、取材をして頂きました。 嶋直樹さん
- 優秀会員表彰をいただき。 笹山和紀さん ●優秀会員表彰、皆出席11年をいただき。 清水恵大さん
- 結婚記念日のお祝いをいただきました。 堀江耕一さん ●結婚記念日のお祝いをいただき。 奥野義一郎さん
- 39回目の結婚記念日でした。 高田浩さん

※ 生命の危険を伴う救助活動は、最後は救助義務のある警察官以外にいない。～この意識も、私と高瀬は一緒。
警察官以外にないなら、どうして安全を図るか。～山岳専科の新設、ヘリコプターの導入と入れ替え配備。
隊員の安全を図りながら、山岳警備隊を日本一の実力を備えた強力な隊に育成するため、当時のデスク隊長と激突、
机を叩く大口論の末「あんな上司に逆らう奴は、警備隊に置とけない」福光署へ左遷、冷や飯を食わされた。
捨てる神あれば拾う神あり。～人喰い谷転落事故。その他2件。
2年で本部地域課へ。ヘリコプターの導入、さらには強力なヘリコプターへの配置替えなど、全国でも前例のない
ことをやった。
～当時、中西社長が若手報道記者として、警察担当になり張り切って活躍中の頃。

退職後

退職後、縁があって富山社会保険センターの、登山教室講師を引き受けた。
卒業生が1年で終わるのは勿体ないと、会を結成。そこへ私も加入させてもらい、楽しみの登山が始まった。
厭なら、天気が悪ければ、登らなくてもよい、ミヤラクモンの山登りです。～救助活動の反動かもしれませんが、これ
が予想以上に楽しかった。こんな山登りもあるのか、目標を持った趣味の山登りに目覚めた？
全国の山～日本百名山、日本百高山、越中百山、富山の百山は完全踏破。富山県山名録の山、県内の三角点の山など
名のある山はほぼ登り尽くした。例会山行も1,000回を越えた。
そのミヤラクモンの山登りにも、一步間違えば「生と死」の危険が付き纏う。

- 1) 荒山で10M四方のブロックと一緒に、会員の一人が雪崩落ち、九死に一生。
- 2) 中背山で夜間行動になり、ルートを探していて一番若い元気な会員が転落、目の前から消えた。
- 3) 剣岳カニの横ばいを降りたところで、会員が東大谷へ転落。もう一転がりすれば完全にアウト。
その他、骨折などの事故も何人か経験している。
- 4) 「みんなの山歩き」取材中、矢野アナと私が雪庇を踏み抜き、雪崩と一緒に滑落した。危険箇所のラッセルを体験さ
せるため、矢野アナをトップに、私が後方に付いた。ラッセルの仕方に注意が行き、つつい足元に気を取られ、コース
取りを注視していなかったことが要因。半歩、一步が、生と死を分けることになる。
奇跡的にかすり傷一つ負わずに助かった。普通なら、即、下山ですが、その後も取材を続け、遭難のショック・恐ろし
さなど微塵も顔に出さない、矢野アナのプロ根性に感服。危険と安全のハザマで、活動する山岳警備隊員と共通点があ
って、事故の反省とともに感動した。～このときも崩落から滝の滑落（飛び越え）、谷のカーブで停止するまで、はっき
り見えていた。

体験

東北の大朝日岳下山中、ダイアグラ尾根で、続けて2回転落、奇跡的に助かった。～後続の者は「もう終わった」
と目を瞑った。下山して、山小屋で飲んだ生ビールの味は、いまだに忘れられない。生きていることの実感・喜び。
* 私の経験からすると、いずれの場合でも、はっきり状況が掴めていたことが生還～こうして生きていることの、証明
ではないか。～原因は疲れと油断。（急斜面ながら雑木が生えていた。）
転落のときパッと体を捻り、うつ伏せ体制になり、2回とも木枝を見てしっかり掴んでいいた。

人の生と死は、生まれながらの運・不運に左右される、との考え方もあるが、
何回かの体験から、いざ事故に遭遇した時、自分の状況が的確に見えているときは助かる？のではないか。
目を瞑ったり、もう駄目と諦めたりすると、助からないのではないか、と考えるようになった。
事故には必ず、至る予兆・伏線があり、それを事前に察知できれば、回避することが出来ると、信じている。～意識して
いなくても、現実回避している事例は、沢山あると思う。～交通事故と同じ。

企業のトップで頑張っている皆さんには、釈迦に説法ですが、人の生と死を分ける山登りと、企業の危機管理と共通
点があると思う。「生か死か」厳しさの質は違っても、経営の先読み・先見性、取り巻く時代動向変遷の洞察力も、はっ
きり見えている間は、大丈夫！そんな気がします。
常に多角的なアンテナを張って、時代の先読みが出来る経営者として企業を発展させて頂くよう、冷や汗人生を送っ
ている年寄りながら、心から祈念しています。

2018-2019年度 第2回 インフォーマル・ディスカッション・ミーティング開催

- と き 令和元年5月21日（火）～24日（金） 18:30～
- ところ レストランウール
(総曲輪通り地場もん屋並び旧西武寄り)
富山市総曲輪3-3-14 TEL076-464-5399
- テーマ 「シティーロータリーへの提言」
- 会 費 4,000円



夜間例会 年度末懇親会 開催

- とき 令和元年 6月10日(月) 18:30~
- ところ 富山第一ホテル3階「天平の間」
- 会費 10,000円

委員会ごとにテーブルを囲み一年を振り返り、更なる親睦を深めればと思います。
余興は、沖縄の島唄歌手ミヤギ マモルさんのライブです。
皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

※出欠のご返信は5月27日(月)までにお願い致します。



現・新クラブアッセンブリー開催

- とき 令和元年 6月12日(水) 18:30~
- ところ 麺バル プライド
富山市桜町1-4-20 パティオさくら3F
TEL076-471-5542
- 対象の方 今年度と次年度 理事・役員・委員長
- 会費 5,000円

※出欠のご返信は5月27日(月)までにお願い致します。



【企業広告】

清潔で快適な暮らしをご提案

株式会社マツモト

TEL 076-429-9000

代表取締役社長 松本 由次



健やかな未来に、潤いを。

医療用医薬品、臨床検査用試薬、動物用医薬品、医療機器、
ワクチン、衛生材料、血清、等の総合卸販売



医薬品卸売業

Finesse 株式会社 ファイネス

〒920-0295 石川県金沢市大浦町ハ 55 番地
TEL 076 (239) 0032 FAX 076 (239) 0092
代表取締役社長 松井 秀太郎



医療法人桜仁会

さくら内科・神経内科クリニック

これまでの臨床経験を生かし、地域医療とともに専門分野である、脳卒中・頭痛など脳神経疾患の医療においても質の高い医療をめざし、また患者さまへのサービスも充実させていけますよう努力する所存でございます。



医療法人桜仁会

さくら内科・神経内科クリニック

富山市下新本町 3-6

TEL : 076-432-0039

院長 松田 博 (医学博士)

富山シティロータリークラブ スケジュール

2019 **5** 月 May



5月のサインメイクアップ

- 21日(火)第一ホテル
富山みらいRC
職場訪問例会のため
サイン時間 9:30~13:30
- 23日(木)電気ビル
富山西RC
早朝例会のため
サイン時間 9:30~13:30



日	月	火	水	木	金	土
			1 即位の日	2	3 憲法記念 の日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日 例会はございません。	7	8	9	10	11
12	13 通常例会 (13 階ルミエール) 【理事会】12:00~5 階「藤の間」 【卓話】「年寄りの冷や水」 元県警山岳警備隊長 谷口凱夫氏	14 21 第一 ホテル みらい	15	16 23 電気 ビル 富山西	17	18 富山第2分 区親睦ゴル フ競技会
19 20 次年度 親睦活動 委員会	20 通常例会 (13 階ルミエール) 【卓話】「特派員から見たロシア事情」 北陸中日新聞 編集委員 中嶋健二氏	21	22	23	24	25 夜間例会 第7回東日本大震災復興 チャリティーコンサート 富山電気ビル 18:00 開場 18:20 開演
26	27 例会変更 5/25(土)へ例会変更のため 例会はございません。	28	29	30 クラブ 指定休日 富山西	31	

第2回インフォーマル
ディスカッション・ミーティング。
ところ レストラン

6月のサインメイクアップ

- 13日(木)電気ビル
富山西RC
早朝例会のため
サイン時間 9:30~13:30
- 20日(木)電気ビル
富山西RC
夜間例会のため
サイン時間 9:30~13:30
- 21日(金)電気ビル
富山南RC
年度末懇親会のため
サイン時間 9:30~13:30
- 24日(月)ANAホテル
富山大手町RC
職場訪問例会のため
サイン時間 15:30~19:30



2019 **6** 月 June



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 通常例会 (13 階ルミエール) 【理事会】12:00~5 階「藤の間」 【卓話】第2回 I. D. M. 報告会	4	5	6	7	8
9 南 RC 合同 競技会と 懇親会	10 夜間例会 年度末懇親会 18:30~ 富山第一ホテル3階「天平の間」	11	12 現新クラ ブアッセン ブリー	13 20 電気 ビル 富山西	14	15
16	17 通常例会 (13 階ルミエール) 【卓話】	18 第2分区 現新会長 幹事会議	19	20 21 電気 ビル 富山西	21 22 電気 ビル 富山南	22
23 30	24 通常例会 (13 階ルミエール) 【卓話】高田会長、齊藤幹事 五本SAA退任ご挨拶 現新会長、幹事バッジ交換	25 24 ANA ホテル 大手町	26	27	28	29